

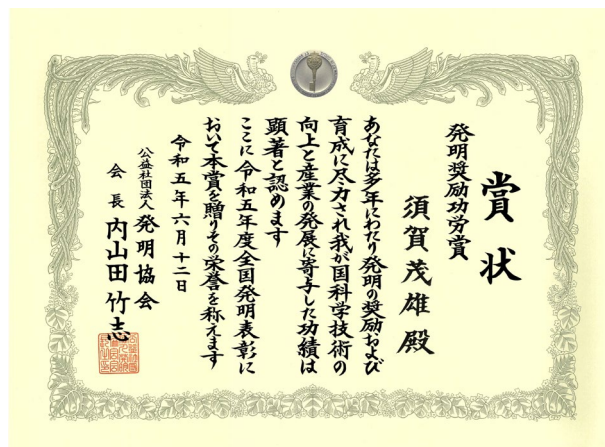
須賀茂雄が令和5年度全国発明表彰「発明奨励功労賞」を受賞

公益社団法人発明協会が行っている、優れた発明・意匠を完成した者、発明の指導・奨励・育成に貢献した者等を表彰する全国発明表彰の中、「発明奨励功労賞」を当社社長須賀茂雄が受賞しました。

表彰式：令和5年6月12日(月) The Okura Tokyo プレステージタワー1 「平安の間」(東京都港区虎ノ門2-10-4)

-以下は受賞理由より抜粋-

須賀茂雄氏は、発明協会において、平成20年から評議員、平成23年から幹事、平成24年から発明協会幹事、平成26年から発明推進協会理事として、円滑な事業の運営に尽力しました。(中略)耐候・腐食試験方法を中心とする数々の国際規格の策定に重要な役割を果たすとともに、スガウエザリング技術振興財団理事長として、ウエザリング技術に係る普及、創意の高揚を通じ、科学技術の振興及び産業の発展にも寄与しています。



日本ゴム協会年次大会が5月30日～31日に神戸で開催

日本ゴム協会年次大会において、昨年のISO 1431-1(オゾン試験)の改正内容について、一般財団法人化学物質評価研究機構 岩瀬由佳様が発表を行いました。(改正に関わったメンバーとして当社の金原英司が共同発表者となりました。) 発表のタイトル及び概要は下記の通りです。

【タイトル】

オゾン劣化試験の国際規格ISO 1431-1の改正

～高湿度オゾン暴露したゴムの物性試験及び画像解析による劣化度の定量化～

【発表概要】

2022年にゴムの高湿度オゾン劣化試験が国際標準化されISO 1431-1に追加された。それと同時に目視観察以外の劣化評価法として物性試験及び画像解析法が新たに追加された。本発表では、規格内容の変更点とその評価事例について紹介する。

TEST2023－第17回総合試験機器展 出展決定

2023年9月13日(水)～15日(金)までの3日間、東京ビッグサイトにて一般社団法人日本試験機工業会主催の「TEST2023-第17回総合試験機器展」に出展いたします。この展示会は材料試験と環境試験、そして計測・評価に関する国内唯一の総合展示会です。当社の出展する製品情報やブース番号などは、後日ウェブサイトでお知らせします。ご来場の際はぜひ、お立ち寄りください。



「TEST2019」の出展時のブース